

糸島の自然を歩いて堪能

第2回糸島三都110キロウオーク

市役所横の丸田池公園をスタート・ゴール地点として、第2回糸島三都110キロウオークが5月21日に開催されました。

今年は1回目よりも糸島をもっと堪能できるコースとなっており、出発後は二丈方面へ向かい、伊都菜彩、九大伊都キャンパス、芥屋、加布里などを通るルートを2周しました。

今年も時折雨が降るなど、厳しい天候の中でのウォーキングとなりましたが、参加者は楽しみながら完歩をめざしていました。



勝ち負けにこだわらず、参加者全員が糸島の豊かな自然を味わった

志摩の海岸沿いに軽トラ集結

Kトラファイバーin志摩野北

昨年大好評だったKトラファイバーが、志摩野北の「御飯屋おはな」の敷地内で、5月22日に開催されました。

今年も敷地内にたくさんさんの軽トラックが並び、荷台の上で糸島の野菜や魚、洋服、雑貨品などが販売された他、ライブなどのイベントも行われました。

会場には、小さな子どもからお年寄りまで多くの人たちが訪れ、ここでしか味わえない糸島の魅力を満喫していました。



くずついていた天候も午後には回復し、多くの人たちでにぎわった

私たちの国の文化を紹介します

国際交流サロンが開催されました

糸島市内で外国の人を見かけるけれど、話す機会がない、話してみたい。そんな悩みを解決する国際交流サロンが、5月21日にこら糸島で開催されました。

イベントには、韓国・ベトナムの留学生3人が参加し、自分たちの国の文化を参加者たちに紹介。発表会が終わると、みんなで茶話会を楽しみました。

発表を終えた留学生たちは「緊張した。でも楽しかった」と嬉しそうに語っていました。



九州大学留学生のチャンさん。上手な日本語に参加者もびっくり

豊饒の糸島 魅力発見

いとしま市民大学が開講

平成23年度の「いとしま市民大学」が5月28日、志摩初の健康福祉センターで開講しました。

2年目を迎えた市民大学には、糸島市内外の約100人が登録、ハマボウ群落の見学や筑紫舞の鑑賞、九州歴史資料館長・西谷先生の歴史講座など内容も豊富。各方面から豊かな資源を持つ糸島について学びます。

第1回は、糸島警察署の講話「交通安全・防犯」と、4つのコースに分かれて活動するためのオリエンテーションが行われました。



糸島警察署による講話の様子

作り手の思いを知り、食に感謝する

学校給食研究発表会in二丈中

地元の農産物を使い、自分で作った弁当を友だちに披露。また弁当作りを通して学んだことを発表する学校給食研究会研究発表会が、6月3日に二丈中学校で行われました。

昼食時になると「あー失敗した」「ううん、おいしいよ」など生徒たちの楽しそうな声。発表会では、自分たちの食生活を振り返りながら食への感謝の気持ちを育みました。

今後毎月1回の「お弁当の日」を通して、食のたいせつさを学んでいくことでしょう。



自分で作った自慢の弁当を友だちに披露